





### これまでの計画(第3期)の振り返り

健康会食会、ふれあいサロン、老人クラブ、バス旅行等の様々な活動を通じて地域住民の交流や見守りを進めてきました。

第2期計画から発行したイベントカレンダーは、発行を継続しており、より充実した内容となりました。地域の行事や活動内容を周知し、新たな参加者の増加に繋がりました。

第3期計画の初年度にあたる平成28年から夏休みのラジオ体操を開催し、年々、参加者が増え、子どもから高齢者までの幅広い世代の方が参加し、地域の子どもと顔の見える関係づくりが進んでいます。

### 第4期計画はこのようにつくりました

連合町内会、地区社協、民生委員・児童委員、スポーツ推進委員、青少年指導員等で構成される「石川打越地区中なかいいネ!推進会議」で意見交換をし、作業部会(計3回)と全体会(計2回)を開催し、アドバイザーの意見も取り入れ、長期計画と5か年計画を策定しました。



## 第4期計画

目標	第4期の取組	取り組む理由	視点
事業を通し、人々の繋がりを作り、健康寿命を伸ばします	<ul style="list-style-type: none"> <li>見守り交流事業である「健康会食会」、「ふれあいサロン」、「ほっと石打」、「スイーツ会」の開催を増やし、住民の繋がりがづくり、健康づくりの機会を増やします。</li> <li>特に「スイーツ会」に重点目標をおき、老人会、保健活動推進員、友愛活動推進員の活動場所とします。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> (年間の実施回数と参加・利用人数の目標)</p> <p>①健康会食会…年6回/各50人 ②ふれあいサロン…年12回/各25人 ③ほっと石打…年12回/月1件 ④スイーツ会…年12回/各15人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見守り・交流事業には具体的な数字の目標を設定しました。</li> <li>「スイーツ会」の運営については、今後皆さんの意見をいただいて、充実した内容を検討する必要があります。</li> <li>「ほっと石打」について、今後一緒に検討していきます。</li> <li>新たに老人会や保健活動推進員、友愛活動推進員が活動する場所を考える必要があります。</li> </ul>	えん結び 元気いっぱい
地域の大人と子どもの交流から、大切な絆を作ります	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流事業(観劇会・ラジオ体操)については、参加者の倍増を目標とします。</li> <li>ラジオ体操については、地理的な条件に課題があり、今後検討していきます。</li> <li>納涼フェスタを今期の重点とし、子どもの関係機関や商店街と協力して子どもを中心に世代間交流を進めていきます。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> ①バス旅行…年1回/100人 ②観劇会…年1回/70人 ③納涼フェスタ…年1回/200人 ④ラジオ体操…年7回/各50人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街の裏フェスと町内会の夏祭りに絡んだイベントや、数少ない子どもを中心とした内容に取り組みます。</li> <li>盆踊りの常設に向け、様々な課題の検討が必要です。</li> <li>子どもを主としたイベントの開催を増やし、親子3世代の交流の場を増やす必要があります。</li> <li>新たに高齢者も参加できるように、運動会やアスレチック・ゲームの開催を取り入れます。</li> </ul>	えん結び 元気いっぱい
防災は、自助、共助、公助から	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民の消火活動、防災拠点運営の充実を目指します。日々の防災に対する認識に加えて、室内における災害対策(家具転倒防止、感電ブレーカーの設置など)の充実を推奨していきます。</li> <li>商店街の防災訓練参加の協力をすすめます。</li> <li>防災拠点運営の班編成の変更など5か年計画を試作します。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> ①拠点運営…年1回/120人 ②防災フェスタ…年1回/100人 ③危機管理委員会…年1回/10人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋内における防災対策が不透明なため、感震ブレーカーや家具倒壊防止器具設置の推奨を図る必要があります。</li> </ul>	その他
地域の情報を住民にもれなく届けます	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状の広報活動を維持し、いろいろなテーマの記事を掲載していきます。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> ①イベントカレンダー…年4回発行/2000枚 ②広報いしうち…年4回発行/2000枚 ③防災マップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の情報を住民間で、共有できる広報体制が必要です。</li> </ul>	えん結び 元気いっぱい





## 第4期計画はこのようにつくりました

連合町内会、地区社協、民生委員・児童委員、スポーツ推進委員、青少年指導員等で構成される「石川打越地区中なかいいネ!推進会議」で意見交換をし、作業部会(計3回)と全体会(計2回)を開催し、アドバイザーの意見も取り入れ、長期計画と5か年計画を策定しました。



### 取り組む理由

### 視点

- 見守り・交流事業には具体的な数字の目標を設定しました。
- 「スイーツ会」の運営については、今後皆さんの意見をいただいて、充実した内容を検討する必要があります。
- 「ほっと石打」について、今後一緒に検討していきます。
- 新たに老人会や保健活動推進員、友愛活動推進員が活動する場所を考える必要があります。

えん結び  
元気いっぱい

- 商店街の裏フェスと町内会の夏祭りに絡んだイベントや、数少ない子どもを中心とした内容に取り組みます。
- 盆踊りの常設に向け、様々な課題の検討が必要です。
- 子どもを主としたイベントの開催を増やし、親子3世代の交流の場を増やす必要があります。
- 新たに高齢者も参加できるよう、運動会やアスレチック・ゲームの開催を取り入れます。

えん結び  
元気いっぱい

- 屋内における防災対策が不透明なため、感震ブレーカーや家具倒壊防止器具設置の推奨を図る必要があります。

その他

- 地域の情報を住民間で、共有できる広報体制が必要です。

えん結び  
元気いっぱい



## これまでの計画(第3期)の振り返り

健康会食会、ふれあいサロン、老人クラブ、バス旅行等の様々な活動を通じて地域住民の交流や見守りを進めてきました。

第2期計画から発行したイベントカレンダーは、発行を継続しており、より充実した内容となりました。地域の行事や活動内容を周知し、新たな参加者の増加に繋がりました。

第3期計画の初年度にあたる平成28年から夏休みのラジオ体操を開催し、年々、参加者が増え、子どもから高齢者までの幅広い世代の方が参加し、地域の子どもと顔の見える関係づくりが進んでいます。

## 第4期計画

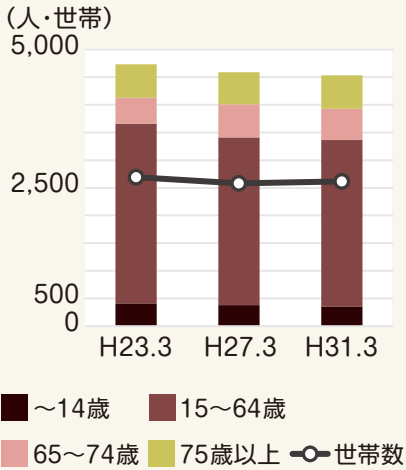
目標	第4期の取組
<p>事業を通し、人々の繋がりを作り、健康寿命を伸ばします</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 見守り交流事業である「健康会食会」、「ふれあいサロン」、「ほっと石打」、「スイーツ会」の開催を増やし、住民の繋がりづくり、健康づくりの機会を増やします。</li> <li>● 特に「スイーツ会」に重点目標をおき、老人会、保健活動推進員、友愛活動推進員の活動場所とします。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> (年間の実施回数と参加・利用人数の目標)</p> <p>①健康会食会…年6回/各50人    ②ふれあいサロン…年12回/各25人          ③ほっと石打…年12回/月1件    ④スイーツ会…年12回/各15人</p>
<p>地域の大人と子どもの交流から、大切な絆を作ります</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流事業(観劇会・ラジオ体操)については、参加者の倍増を目標とします。</li> <li>● ラジオ体操については、地理的な条件に課題があり、今後検討していきます。</li> <li>● 納涼フェスタを今期の重点とし、子どもの関係機関や商店街と協力して子どもを中心に世代間交流を進めていきます。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> ①バス旅行…年1回/100人    ②観劇会…年1回/70人          ③納涼フェスタ…年1回/200人    ④ラジオ体操…年7回/各50人</p>
<p>防災は、自助、共助、公助から</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住民の消火活動、防災拠点運営の充実を目指します。日々の防災に対する認識に加えて、室内における災害対策(家具転倒防止、感電ブレーカーの設置など)の充実を推奨していきます。</li> <li>● 商店街の防災訓練参加の協力をすすめます。</li> <li>● 防災拠点運営の班編成の変更など5か年計画を試作します。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> ①拠点運営…年1回/120人    ②防災フェスタ…年1回/100人          ③危機管理委員会…年1回/10人</p>
<p>地域の情報を住民に もれなく届けます</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現状の広報活動を維持し、いろいろなテーマの記事を掲載していきます。</li> </ul> <p><b>具体的計画</b> ①イベントカレンダー…年4回発行/2000枚          ②広報いしうち…年4回発行/2000枚    ③防災マップ</p>

# 石川打越地区の統計データ

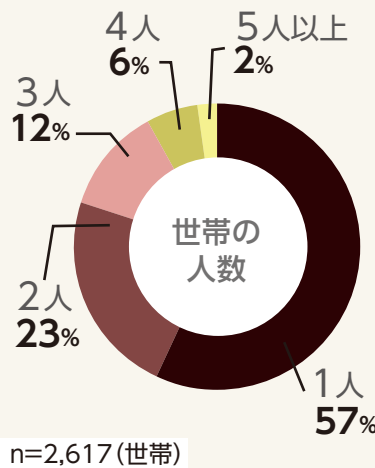
## 人口動態

調査年	人口(人)	～14歳(人)	15～64歳(人)	65～74歳(人)	75歳以上(人)	高齢化率(%)	世帯数(世帯)	世帯平均人数(人)
H23.3	4,732	410	3,246	472	604	22.7	2,693	1.76
H27.3	4,589	382	3,031	595	581	25.6	2,581	1.78
H31.3	4,533	359	3,004	565	605	25.8	2,617	1.73

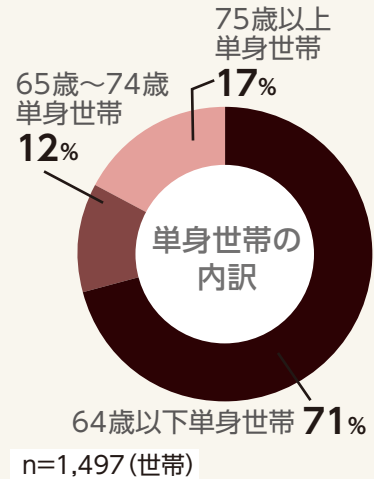
### 人口・世帯数の推移



### 世帯の状況 (H31.3現在)



### 単身世帯の状況 (H31.3現在)



### 世帯数・単身世帯の推移

調査年	世帯数(世帯)	単身世帯数(世帯)	単身世帯の割合(%)	65歳～74歳単身世帯(世帯)	75歳以上単身世帯(世帯)	65歳以上2人世帯(世帯)
H29.3	2,603	1,456	55.9	186	244	189
H31.3	2,617	1,497	57.2	175	263	199
R2.3	2,665	1,570	58.9	187	265	193

※人口・世帯データの出典は横浜市統計情報ポータルより

### 住民の居住年数

(H27 国勢調査より)

居住年数	人数(人)	割合(%)
出生時から居住	522	11.9
1年未満	197	4.5
1年以上5年未満	555	12.6
5年以上10年未満	455	10.3
10年以上20年未満	673	15.3
20年以上	1,020	23.2
居住期間「不詳」	977	22.2

### 地区内の外国人数

(中区外国人数基礎調査より)

調査年	外国人数(人)	外国人比率(%)
H28.4	383	8.4
H31.4	460	10.2

### データから見た石川打越地区

人口は全体として減少傾向にあり、特に64歳以下の人口が減少しており、子どもの数も減少しています。反面、高齢者の人口は、やや増加しており、高齢化率も25.8%と年々高くなっています。

高齢者の単身世帯は、単身世帯全体の約3割を占め、高くなっています。また、65歳以上の2人世帯も多くなっています。

居住年数を見ると、20年以上の割合が高く、古くからこの地域に住んでいる住民が多いことがわかります。

外国人数は増加しており、全体の1割以上を占めていて、14歳以下の人口より多くなっています。